



オフィス・施設・店舗で
簡単に設置可能！

年間配信数
120作品



ARTではじめるSDGs

アートを通して簡単にSDGsに取り組むことが可能で、
ブランディングに活用できる新しいサービスです

現代社会では企業による社会貢献活動・慈善的活動は企業イメージを高め、ブランディングを確立するための必要不可欠な行動となっています。

また、企業や団体にはSDGsに対する取り組みが求められ、その要求はここ1~2年で急速に高まって来ています。ある調査では、企業によるSDGsへの取り組みを認知した約7割の人が、その企業に対し何かしら能動的なアクションを起こしたと答えています。

ParaCanvasの障がい者アート配信は、イニシャルコストの負担がなく比較的低コストで継続的にできる社会貢献活動・慈善活動で、同時にSDGsへの取り組みも社内外へ発信いただける、障がい者・導入者様の双方にメリットがある配信サービスです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※障がい者アート配信サービス「ParaCanvas」を取り入れて頂くと貴社のSDGsへの取り組みとして、SDGs目標の8・9・10に取り組んでいると言えます、社内外へその事実を発信していただけます。

障がい者アート配信サービス
ParaCanvas

詳しい内容・最新情報は
サイトをご確認ください



ParaCanvas 導入のメリット

▶ 導入のメリット

- ✔ アートを見ることで、社員間での会話・コミュニケーションのキッカケとなる。
- ✔ 比較的安価で継続的に社会貢献・慈善活動を行える。
- ✔ 手間なく、継続的にSDGsへの取り組みが行える。
- ✔ 個性豊かな癒されるアートが毎月楽しめる。(年間120タイトル配信)
- ✔ 癒しやリラックス効果を与え、オフィスの息苦しさや圧迫感を軽減。
- ✔ 利用料は広告宣伝費として経費処理ができる。

▶ 社外へのメリット

- ✔ 配信中に社会貢献・慈善活動・SDGsの取り組みの告知配信があるのでPR可能。
- ✔ ブランドイメージを高めることができ、企業や団体のファンを増やすことができる。
- ✔ 社会貢献・慈善活動・SDGsへの取り組みをHP・SNSなどで発信できる。

CASE

お客様導入事例

ParaCanvas の取り組みに共感しました

2022年4月に、社会における存在意義であるパーパス「ともに、未来を切拓く」を制定しました。パーパスには、もちろん障がい者の方も含まれており、障がいを持つ方も未来を切拓いてゆける、パラキャンパスの“障害がありながらも創作活動を続ける人々を応援する”取り組みに共感し、導入を決めました。

ともに、未来を切拓く
株式会社 山善



ご不明な点、ご利用料金、デジタルキャンパスの仕様、実物を見てみたいなどのご要望は

ParaCanvas担当の増田 拓朗までお気軽にご連絡ください

【増田 連絡先】 携帯 : 090-8882-0305 Mail: t.masuda@izumik.co.jp

株式会社いづみ企画 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-1-2 SRビル9F Tel:03-5216-1114

